

①	科目名 公民理解 (政治経済) 3年選択クラス
②	単位数 2単位
③	教科・科目のねらい 現代の諸課題について多面的、多角的かつ主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての能力と態度を育て、良識ある公民として必要な能力を育てる。
④	教科書: 数研出版「高等学校 政治・経済」 副教材: 第一学習社「最新 政治・経済資料集」
⑤	科目の学習目標 1 広い視野に立つての民主主義を理論的・体系的に理解する。 2 現代における政治、経済、国際関係などを客観的に理解する。
⑥	授業方法: 教科書、副教材、プリントを使った授業 内容の理解を深めるための視聴覚教材の積極的な活用 図書館やインターネットによる調べ学習 課題を設定した討論会の実施、発表学習
⑦	成績評価の方法 定期考査・・・70% プリント・レポート・新聞記事の要旨、感想の提出物、授業への取り組み状況・・・30% 定期考査・・・各学期の一覧表参照
⑧	授業の受け方・留意点 ○ 教科書を熟読しておくこと。 ○ 毎日、新聞には目を通すこと。 ○ 日に一度はテレビのニュースを見るよう心がける。 ○ 各種のレポートの提出 ○ 新聞記事の要旨、感想の提出

学習計画 (1学期)

学 期	月	配 当 時 間 数	大単元・学習項目	小単元 (学習内容)	指導・評価の観点	評 価 と 反 省
1 学 期	4	4	○公民理解のガイダンス	□学習の意義とガイダンス (年間計画・評価等説明)	○新聞等で多く出てくる政治経済問題について理解する。 ○少子高齢化の現状を把握し社会保障の維持について考えることができる。 ○身近な事例を取り上げて、住民生活の変化について考えることができる。 ○具体例から現状を把握し、雇用関係の改善について考えることができる。 ○産業構造の変化を理解し、中小企業の存続について考えることができる。 ○現状を統計などで把握し、これからの農業について考えることができる。 ○東日本大震災を思い起こし、今後日本がどのようにエネルギーを確保していくのか、具体的に考える。	
		4	○時事問題			
	5	4	○第1節 現代日本の諸課題	1 少子高齢社会と社会保障		
		4		2 地域社会の変貌と住民生活		
	6	3		3 雇用と労働をめぐる問題		
		3		4 産業構造の変化と中小企業		
	7	3		5 農業と食糧問題		
			6 大規模自然災害とエネルギー問題			

学習計画 (2学期)

学 期	月	配当 時間 数	大単元・学習項目	小単元 (学習内容)	指導・評価の観点	評 価 と 反 省
2 学 期	9	2	○第2節 国際社会の諸課題	1 地球環境と資源・ エネルギー問題	○地球規模の諸課題に対して、 積極的に関心を持ち、解決す ることへの意欲があり、その 方法を考える態度が備わって いる。 ○地球環境問題の現状を調べ、 わかりやすく発表できる。 ○地球規模の環境問題に対し て、日本が果たすべき役割に ついて考え、自分たちには何 ができるか考えて実践できる。	
		2		2 国際経済格差の是 正と国際協力	○南北問題の実態を把握し、 その解決方法考えることがで きる。 ○ODAなど格差を是正する 動きと、その成果を評価でき る。	
	10	2		3 人種・民族問題と 地域紛争	○民族問題や地域紛争の背景 を知り、その解決について考 えることができる。	
		2		4 国際社会における 日本の立場と役割	○国際社会における現在の日 本の立場を、多面的に考察で きる。 ○国際社会に対する興味を高 め、日本の役割を考えること ができる。	
	11	2	総合演習	□現在の日本が抱 える問題について 自分なりの解決策 を考える。	○現実社会の諸問題に応 用し望ましい解決の在り 方を考察させて、見方や 考え方をさらに発展させ る。	
	12	8	総合演習		○センター過去問題を解く	
		6	総合演習			

学習計画 (3学期)

3 学 期	1	8	総合演習		○センター過去問題を解く	
	2	2				